

# ホテルオリーブイン利用規約

当ホテルでは、お客さまが安全かつ快適にお過ごしいただくため、宿泊約款第10条に基づいて、次のとおり利用規則を定めておりますのでお守りください。遵守いただけない場合には、ご宿泊並びにホテル内諸施設他グループ施設のご利用をお断り申し上げることがございます。また、その結果生じた事故については、宿泊約款第18条によりお客さまに責任のご負担をいただき、当ホテルはその責任を負いかねますので、その旨ご留意くださいますようお願い申し上げます。

## 1. 客室内

- (1) 廊下及び客室内で暖房用・炊事用などの火気は、使用しないでください。
- (2) 全室禁煙です。喫煙ルーム以外の場所、火災になりやすい場所、特にベッドの上での喫煙は絶対にしないでください。
- (3) 客室からの避難経路図は、客室入り口ドアの裏側に掲示してありますので必ずご確認ください。万一事故が発生した場合は係員の指示に従ってください。
- (4) ホテルの許可なく客室を営業行為・事務所・パーティーなど宿泊以外の目的に利用しないでください。
- (5) ホテルの許可なく客室内の備品を移動、又は客室内に造作、あるいは改造をしないでください。
- (6) 施設の外観を損なうようなものを窓側に置かないでください。
- (7) 客室内を汚損する恐れのある行為はしないでください。
- (8) 定員オーバーでのご利用はしないでください。定員オーバーが分かった場合、相応の金額をお支払いいただきます。
- (9) 契約者以外の方が入れ替わりご利用にはなりません。

## 2. 部屋の鍵

- (1) お部屋から出られる際は、施錠をご確認ください。
- (2) 外出される際は、フロントに鍵をお預けください。なお、鍵をフロントでお受け取りになるときは、宿泊カードをご提示ください。  
※防犯の為、深夜は玄関自動ドアを閉めさせていただきます。深夜外出の際は必ずフロントにお声掛けください。外出から戻られた時は玄関ドアインターフォンを押してください。確認の上開錠させていただきます。
- (3) 在室中及び就寝の際は、必ずドアの施錠をしてください。
- (4) お部屋の鍵は、当ホテルをご出発のとき必ずフロントにご返却ください。鍵の紛失などによりご返却のないときは、鍵代金等の実費をお支払いいただきます。

## 3. 来訪者

- (1) 訪問客を客室にご案内しないでください。訪問客とのお面会はロビーでお願いします。
- (2) 在室中に来訪者があった際は、不用意に開扉せず、万一不審者と思われる場合は、フロント（ダイヤル：9）までご連絡ください。

## 4. ホテル内

- (1) ホテル内に次のようなものを持込まないでください。
  - (ア) 身体障害者補助犬以外の愛玩動物。
  - (イ) 火薬や揮発油など発火あるいは引火しやすいもの
  - (ウ) 悪臭を発するもの。
  - (エ) 人を殺傷するおそれのある化学薬品類等
  - (オ) その他法令で所持を禁じられているもの。
  - (カ) 著しく多量の物品
- (2) ホテル内で、賭博や風紀治安を乱すような行為並びに公共の秩序に反するおそれのある行為及び、他のお客さまの迷惑になるような言動はしないでください。

(ア) 館内および客室内で泥酔、大声、放歌および喧騒な行為、その他者に嫌悪感を与え迷惑をおよぼす行為、賭博や公序良俗に反する行為のあるときは、ホテルのご利用をお断りいたします。

(イ) 暴力、脅迫、恐喝、威圧的な不当要求及びこれに類する行為が認められる場合、直ちに当ホテルの利用はご遠慮いただき退出していただきます。またかつて同様な行為を行った方についてもご利用をご遠慮いただきませ

(ウ) 「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に定める指定暴力団等及び暴力団員又はその関係者、その他反社会的勢力であると認められる者の当ホテル利用はお断りいたします。(ご予約後、あるいはご利用中にその事実が判明した場合には、その時点でご利用をお断りいたします。)

(エ) その他上記事項に類する行為のあるときはご利用をお断りいたします。

(3) ホテル内で広告・宣伝物の配布、物品の販売、勧誘等はしないでください。

(4) 廊下やロビーなどに所持品を放置しないでください。

(5) ホテル外から飲食物などの出前をとらないでください。

(6) 浴衣、スリッパなどで客室階以外の場所の出入りはご遠慮ください。

## 5. 貴重品

(1) ご滞在中の現金、有価証券、貴金属その他の高価品は、フロントではお預かりできません。

(2) 客室にはお客さまが自由にお使いいただけるよう貴重品ボックスを備え付けてあります。尚、ご利用の場合は自己責任でお願い致します。

## 6. お忘れ物

お忘れ物の保管期間は3ヶ月間とします。但し飲食物、腐敗しやすいものは即日処分します。遺失物 お忘れ物、遺失物の処置は、法令に基づいてお取扱いいたします。

## 7. 駐車場の利用

(1) ホテル構内では、安全に留意し徐行してください。係員の指示があった場合はその指示に従ってください。

(2) 駐車中の車内に貴重品及びその他の物品を留置しないでください。駐車中における紛失・盗難等については、その責任を負いかねます。

## 8. 料金の支払い

(1) 宿泊料金等は、ホテル到着の際、又は当ホテルが請求した時に、フロントにてお支払いください。

(2) ご予定宿泊日数を変更なさる場合は、フロントに予めご連絡ください。但し予約等の状況によってはお受けできない場合がございます。

(3) ご宿泊日数を延長される場合は、延長にかかる宿泊料金を宿泊延長申込時にお支払いください。

(4) 領収証は各部屋単位でご用意しておりますので、同室のお客さまが分割領収証をご希望の場合は、チェックインの際にお申し付けください。

(5) ご宿泊者以外の方から料金のお支払いをされる場合でも、当日ご利用前までにお支払いがなければ、ご宿泊者ご本人に直接お支払いをご請求いたします。

(6) インターネットで事前カード決済をされた際は、チェックアウト時にホテルより領収証をお渡しできませんので、ご予約された Web サイトよりプリントアウト願います。

## 9. グループ施設「天神の湯」ご利用に関して

「天神の湯」の利用規則に準じます。

※18歳未満の方のご利用は夜10時までとなっております。飲食物の持ち込みはできません。

※刺青、タトゥーある方は天神の湯をご利用いただけません。